

事業評価シート（平成25年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	農業集落排水整備事業		
事業担当	土木部 下水道整備課		
事業種類	●ハード ○ソフト		
総合計画の位置付け	'03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	'02	②〈住みごこち〉人にやさしい居住空間をつくる	
	'02	2 身近な生活環境を充実する	
根拠法令等	地域再生法		
対象・受益者	市民	事業期間	～ 平成27年度
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 】		
	目的・目標		事業の概要
農業集落排水区域内の市民が衛生的な環境で生活していません。		河川の水質保全や公衆衛生の向上のため、西部丘陵地域（土屋・吉沢地区）の下水道（汚水）を整備します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名					単位
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
活動指標②	指標名					単位
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	集落排水進捗率				単位 %
	説明・算定式	整備が完了した延長÷全体延長36,465m×100				
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標	62	74.8	82.4	95.5	
	実績	68.7	77.3	86.1		
成果指標②	指標名					単位
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成25年度の主な取組と成果						
資源循環施設が完成し、3,230mの管路を整備しました。						
平成25年度の検証結果	A：成果があがった					

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	農村地域における資源循環の推進を図りつつ農業用排水の水質保全により農村の生活環境の改善を図ります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	農業集落における生活排水を処理する施設を設置することにより県条例に定める水質を確保できます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	地域再生法に基づく交付金(5/10)とともに県補助金(1/10)を受け、整備費の一部を受益者から徴収します。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	経済性や事業効果等を検討し、合併処理浄化槽事業との整合を図ります。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 土屋・吉沢地区における汚泥の有効活用による循環システムの構築が課題となっています。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 予算額
事業内容		管渠築造工事、処理場整備	管渠築造工事、資源循環施設	管渠築造工事、資源循環施設整備	管渠築造工事
財源内訳	国庫支出金	260,500	165,820	225,000	95,000
	県支出金	52,100	33,164	45,000	19,000
	起債	268,700	126,700	251,600	257,700
	その他 特財	37,887	31,575	55,329	11,483
	一般財源	7,950	128,000	11,789	12,817
事業費 (A)		627,137	485,259	588,718	396,000
執行率 (%)		88.46	72.28	67.87	
内訳	職員 (人)	4.00	2.96	2.70	2.87
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.07	0.10
人件費 (B)		32,416	23,725	21,698	22,769
フルコスト (A+B)		659,553	508,984	610,416	418,769

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成27年度の取組方針 集落排水の管路整備を進めるとともに、資源循環施設を有効に活用していきける仕組みを整えていきます。
課長コメント 資源循環施設の建設が完了し、平成26年度から供用開始をしています。